

都市再生整備計画 事後評価書

平成30年3月30日

地区の名称	飯島・金井周辺地区		
交付の期間	平成24年度～平成26年度（3年間）	交付対象	横浜市
計画の目標			

横浜市の緑の七大拠点の「舞岡・野庭」及び「円海山周辺」と隣接しており、これらまとまりのある貴重な緑の保全に努め、豊かな緑を次世代に継承し、身近に自然とふれあえ、潤いを感じられる生活環境を守る。

計画の成果目標（定量的指標）

緑地保全制度に指定することにより、緑の減少に歯止めをかけ、環境資源を保全する。（11.7ha→18.5ha）  
 既存の公園を再整備することで、明るく利用しやすい環境を創り出し、活発な市民交流の通じ地域の活性化を図る。（32,419人/年→32,743人/年）

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

① 樹林地の保全面積	当初現況値	中間目標値	最終目標値
	(H23当初)		(H28末)
	11.7ha		18.5ha
② 金井公園有料施設資料者数	(H22当初)		(H27末)
	32,419人/年		32,743人/年

全体事業費	合計 (A+B+C)	3,174	A	3,174	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 A (提案分) + C / (A + B + C)
-------	------------	-------	---	-------	---	---	---	---	---

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価の実施時期	事後評価：平成28年度末時点
評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、学識経験者を入れた評価を実施しました。	公表の方法	横浜市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基盤事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26			
12-A-7	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	金井公園整備事業	電気設備工、舗装工事等	横浜市					78	地域自主戦略交付金含む
12-A-7	地域生活基盤	一般	横浜市	直接	横浜市	飯島町緑地整備事業	緑地 6.56ha、舗装工事等	横浜市					3,096	
合計												3,174		

その他関連する事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24			
合計															

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

### I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

金井公園について、再整備工事が行われ地域住民の活動の活性化が図れた。  
緑地整備事業の進捗により、市街地における緑地の保全が進んだ。

### II 定量的指標の達成状況

指標①（樹林地  
の保全面積）

最終目標値

18.5ha

目標値と実績値  
に差が出た要因

緑地保全制度等により指定された樹林地の面積が想定以上のため。

最終実績値

18.6ha

指標②（金井公園  
有料施設利用者数）

最終目標値

32,743人/年

目標値と実績値  
に差が出た要因

金井公園再整備工事により、リニューアルしたことで、利用者数の増加につながった。

最終実績値

42,199人/年

### III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

- ・緑地保全制度による指定が進んだことで、貯留・涵養機能や生物多様性、防災・減災など、樹林地が持つ多様な機能が高まった。
- ・飯島緑地（飯島市民の森）について、市民と協働で良好な森を育成するための取組などにより、活動団体の関わりが広がり、深まりました。

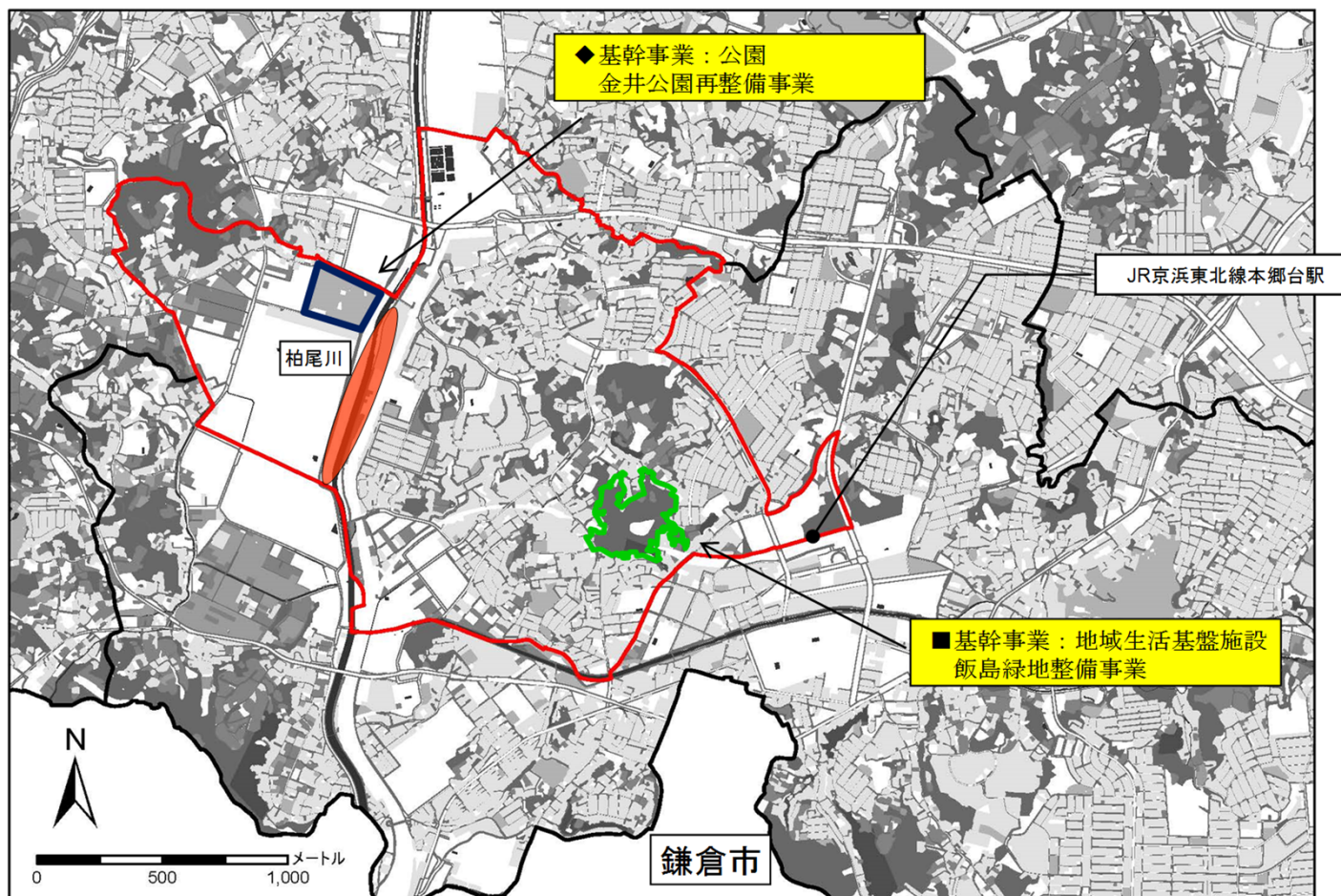
## 3. 学識経験者の意見

- ・引き続き、樹林地の保全を着実に進めてください

## 4. 特記事項（今後の方針等）

# 都市再生整備計画 事後評価書

計画の名称	7 飯島・金井周辺地区 都市再生整備計画	交付対象	横浜市
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)		



凡例	
<span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span>	基幹事業

都市再生整備計画 事後評価書

都道府県名	神奈川県	市町村名	横浜市	地区名	飯島・金井周辺地区			面積	331ha
交付期間	平成24年度～平成26年度	事後評価実施時期	平成29年度	交付対象事業費	3,174百万円	国費率	0.4		

1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名												
	基幹事業		【公園】金井公園再整備事業、【地域生活基盤施設】飯島町緑地整備事業												
	提案事業		なし												
	当初計画から削除した事業		事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響								
新たに追加した事業		基幹事業	なし												
提案事業		なし													
当初計画から削除した事業		基幹事業	なし												
提案事業		なし													
交付期間の変更		当初変更	平成24年度～平成28年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		飯島町緑地整備事業については平成27年度から社会資本総合整備計画へ移行したが、目標値への影響はない									
		変更	平成24年度～平成26年度												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
	指標1	樹林地の保全面積	ha	11.7	H23	18.5	H28	モニタリング	評価値	18.6	○	あり なし	-	緑地保全制度等により指定された樹林地の買入申込面積が想定以上のため。	-
	指標2	金井公園有料施設利用者数	人/年	32,419	H22	32,743	H27			42,199	○	あり なし	-	老朽化対策やバリアフリー化が図られ、利用者が増えた。	-
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
	その他の数値指標1							モニタリング	評価値						
	その他の数値指標2														
	その他の数値指標3														
4)定性的な効果発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑地保全制度による指定が進んだことで、貯留・涵養機能や生物多様性、防災・減災など、樹林地が持つ多様な機能が保全された。</li> <li>・飯島緑地(飯島市民の森)について、市民と協働で良好な森を育成するための取組などにより、市民の森への関わりが広がり、深まりました</li> </ul>													




# 都市再生整備計画 事後評価書


## 飯島・金井周辺地区(神奈川県横浜市) 都市再生整備計画の成果概要

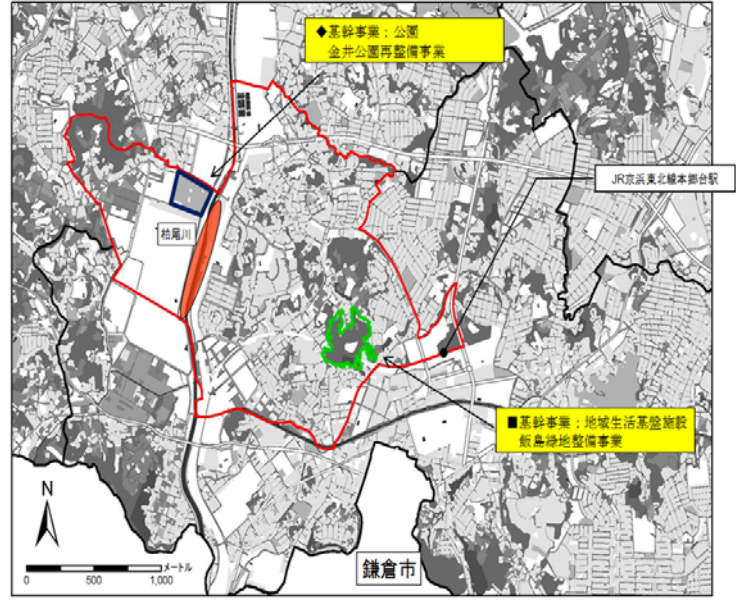
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
まとまりのある貴重な緑の保全に努め、豊かな緑を次世代に継承し、身近に自然とふれあえ、潤いを感じられる生活環境を守る。	樹林地の保全	単位: ha	11.7 H23当初	18.5 H28末	18.6 H28末
	金井公園有料施設資料者数	単位: 人/年	32,419 H22当初	32,743 H27末	42,199 H27末

**飯島町緑**




**金井公園**





凡例

■ 基幹事業



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題1: 貴重な緑の保全に努め、豊かな緑を次世代に継承しておく必要がある。→緑地保全制度等により指定された樹林地の面積が増えた</li> <li>課題2: 市民が自然環境を楽しみ、体験、学習、交流するための拠点整備が必要。→飯島町緑地に近い飯島市民の森について、市民と協働で良好な森を育成するための取組などにより、市民の森への関わりが広がり、深まりまった</li> <li>課題3: 昭和56年に開園した金井公園は、公園施設の老朽化が著しく、バリアフリー化が図られていない。→金井公園再整備工事によって老朽化対策やバリアフリー化が図られた。</li> </ul>
今後のまちづくり	